

名称：急性心筋梗塞患者におけるスタチン投与割合

指標番号：

QIP：2175

年度：2010, 2012, 2014, 2016, 2018, 2020

更新日：2021-04-30

指標群：循環器系疾患 薬剤

名称：急性心筋梗塞患者におけるスタチン投与割合

意義：治療内容をみるプロセス指標

必要データセット：DPC様式1 Fファイル EFファイル

定義の要約：

分母：急性心筋梗塞で入院した症例数

分子：分母のうち、スタチンが投与された症例数

指標の定義算出方法：

分母の定義：

1：

解析期間に退院した症例を対象とする。

2：

このうち、急性心筋梗塞の診断を受けた症例。資源を最も投入した傷病名と主傷病名のICD-10コードが下記である症例

分母のデータ2

ICD-10コード	病名
I21\$	急性心筋梗塞

3：

このうち、退院日が入院後3日以降である症例。（入院日を1とする）。

4：

このうち、退院時転帰が死亡ではないもの。退院時転帰の値として以下のいずれかが入力されている症例を除外する

分母のデータ4

退院時転帰	説明
6	最も医療資源を投入した傷病による死亡
7	最も医療資源を投入した傷病以外による死亡

5：

調査対象となる一般病棟への入院の有無が「○」の症例を除く

分子の定義：

1：

スタチンが処方された症例（持参薬登録を含む）。

分子のデータ1

薬価基準コード7桁	成分名	2010	2012	2014	2016	2018	2020
2189015	アトルバスタチンカルシウム水和物	○	○	○	○	○	○
2190101	アムロジピンベシル酸塩・アトルバスタチンカルシウム水和物	○	○	○	○	○	○
2190102	アムロジピンベシル酸塩・アトルバスタチンカルシウム水和物	○	○	○	○	○	○
2190103	アムロジピンベシル酸塩・アトルバスタチンカルシウム水和物	○	○	○	○	○	○
2190104	アムロジピンベシル酸塩・アトルバスタチンカルシウム水和物	○	○	○	○	○	○
2189101	エゼチミブ・アトルバスタチンカルシウム水和物					○	○

薬価基準コード7桁	成分名	2010	2012	2014	2016	2018	2020
2189102	エゼチミブ・ロスバスタチンカルシウム					○	○
2189011	シンバスタチン	○	○	○	○	○	○
2189016	ピタバスタチンカルシウム	○	○	○	○	○	○
2189010	プラバスタチンナトリウム	○	○	○	○	○	○
2189012	フルバスタチンナトリウム	○	○	○	○	○	○
2189017	ロスバスタチンカルシウム	○	○	○	○	○	○

薬剤一覧の出力: false

リスク調整因子の条件:

指標の算出方法(説明): 分子÷分母

指標の算出方法(単位): パーセント

結果提示時の並び順: 降順

測定上の限界・解釈上の注意:

1:  
アレルギーなどの適用外の患者も含まれてしまう為、値が低く算出される可能性がある。

2:  
エゼチミブ, ロスバスタチンカルシウム2019年5月新規合剤販売開始で追加。

参考値:

1:  
QIPの過去の指標では4.9%前後。ただし、この値は退院時に限っていないので低くでることが予想される。

参考資料:

1:  
日本循環器学会ほか, 心筋梗塞二次予防に関するガイドライン(2011年改訂版), 2011

定義見直しのタイミング:

最終更新日: 2021-06-03